

待機児解消へ、計画の遅れを取り戻して 認可保育園の増設を

日本共産党 ちょうふ 市議団ニュース

2016年11月号
発行 日本共産党調布市議団 電話/FAX481-7280

✉ jcp-choufu@nifty.com

日本共産党調布市議員団のホームページはこちら

日本共産党調布市議員団

検索

いび 匡利

待機児解消、やまゆり園の事件と 人権擁護、視覚障害者の安全

保育園の待機児解消を

いび議員は、調布市の待機児の数が288人と高止まりしていることを指摘、認可保育園増設へ、市の「調布つすこやかプラン」に対する進捗状況と課題について質問しました。

とも市の計画の遅れを取り戻して、認可保育園の増設をすすめることを求めました。子ども生活部長 用地・保育士の確保、近隣理解の課題解決に努め、引き続き待機児対策を推進すると答弁しました。

やまゆり園での事件と 人権擁護のとらきみ

子ども生活部長は、調布つすこやかプランの進捗状況について、計画では平成27年度は開所目標6園に対し、実績は5園。平成28年度は開所目標8園に対し5園と説明。課題は、第1に用地の確保、第2に保育士の確保、第3に近隣理解と答えました。

7月26日、障害者支援施設である「津久井やまゆり園」において、施設の元職員によって施設の利用者が刺され、19人が死亡、27人が負傷するという痛ましい事件が起きました。容疑者による障害者の生きる権利を否定した発言が怒りと不安を広げています。

いび議員は、長友市長が、この事件について、人権擁護の立場からコメントを発表したことを高く評価しつつ、人権擁護のために、行政として本腰を入れた取り組みをおこなうよう求めました。

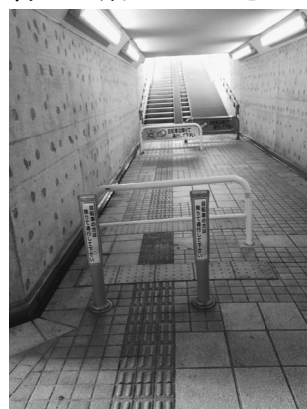
豊洲新市場問題の徹底解明を！！

「豊洲新市場整備をめぐる重大な問題点について徹底検証を求める意見書」全会一致で可決

……日本共産党が提案……

豊洲新市場用地は東京ガスの工場跡地で、発がん性物質のベンゼンが環境基準の4万3000倍も検出され、さらに、猛毒のシアン化合物やヒ素など有害物質で高濃度汚染されていた場所。都は858億円をかけて盛り土などの土壌汚染対策が「完了した」と都議会や都民に説明をしてきましたが、日本共産党都議団の調査で、盛り土はなく巨大空間を造成していた事実を初めて確認、都の説明が虚偽であったことが明らかになりました。

都民の命と健康にかかわる問題で、専門家会議の提言も無視し、虚偽の説明で都民を欺いてきた都の責任は重大です。日本共産党調布市議団は、9月議会で、安全性の検証と真相の徹底究明を求める意見書案を提出、全会一致で可決されました。



いび議員は、「やまゆり園の事件がおこったから、関係者の方が不安を持たれていくだろう」と思い、すぐに障害児親の会に連絡をして、代表の方とお会いした。「命の尊さに差異などあるはずがない。まちづくりの基本は誰もが個人の尊厳を認められ、生き生きと幸せを感じながら生きる事ができる地域社会を実現すること」と述べ、

市民部長は、「人権擁護委員をサポートし啓発活動を展開するとともに、差別的表現に留意対応できるように市内の情報共有を図る」と答弁しました。

（右下写真）

いび議員は、市に対して、駅周辺や公共施設周辺の点字ブロックなど、障害者への対応が適切であるかどうか、当事者の意見を聞きながら総点検と改善を求めました。

また、駅のホームにホームドアの設置をすすめるとともに、早急に、転落防止の策を設置することを、京王電鉄と国に対してはたらかせました。

平成27年度の決算審議終わる

27年度の調布市一般会計では、土木費は前年度と比べて約6億円の増でした。日本共産党は、都市計画道路や調布駅の駅前広場整備など多額のコストを要するものが事業化されていることから、今後とも事業の内容を精査し、コストを抑制することを強く求めました。

待機児対策では、8園増設が計画されていた認可保育園が5園にとどまっていることを指摘、計画通りの保育園増設を強く求めました。

老朽化してきた公共施設への対応としての公共施設整備基金の積み立てについて、必要な経費であり、当初予算に積み立て分を盛り込むよう提案しました。保存を求める声が高まっている調布駅南口広場の樹木について、多くの市民にとって深い思い入れがあることを行政としても踏まえて市民の意見を聞きながら進めることを求めました。



8月15日、銀座線青山1丁目駅で、盲導犬を連れた視覚障害者がホームから転落して死亡する事故が起こり

法律相談・お気軽に

- 毎月第3月曜日
 - 場所 市役所共産党控室
 - 井口弁護士(武蔵野法律事務所)
 - *事前に予約してください
- 日本共産党議員団控室 481-7280
あるいはもよりの市議会議員へ



雨宮 幸男
487-8464



むとう 千里
444-8206



いび 匡利
486-4845



岸本なお子
442-8751

一般質問

安心して暮らせるよう各種制度の改善をせまる

岸本 小お

介護保険制度の改善許さない！ 学童クラブの待機児ゼロ実現を



岸本議員は「介護保険制度の動向」と「学童クラブの待機児対策」について質問を行いました。厚労省の検討会では、介護保険制度の利用料の2割負担の対象者拡大、要介護1・2の生活援助を介護給付からはずすことや福祉用具レンタル代の全額自己負担化…などの負担増が狙われています。要支援は「これまでも要介護者の生活援助サービスも抑制されれば、調布市では介護認定を受けている方の68・4%の方が対象です。岸本議員は相談者の事例を紹介しながら、介護の実態について市長の認識を問い、

これ以上の負担増を許さないよう国に意見をあげるべきと求めました。長友市長は自身の経験を述べながら「本人と家族が安心して暮らすための支援は重要」「これまで同様、国や東京都に要望していく」と答弁しました。さらに岸本議員は、要支援の高齢者向けに10月から始まる「介護予防・日常生活用具総合事業」について質問し、●全員に介護認定を受けさせる

予算要望書を提出しました

日本共産党調布市議団は、市内医療団体や商業団体、女性団体など多数の団体との意見交換会を重ね、11月、長友市長に対して『2017年度予算編成に対する要望書』を提出しました。消費税増税など各種の負担増で景気の冷え込みが続き、市民の暮らしは大変です。

市議団からは、ひきつづき「暮らし第一を堅持し、特に高齢者や障害者、生活困窮者に対する救済策をとること」「格差解消のために市の努力をすること」「都市計画道路は基本計画見直しも含めて抑制しつつ、公共施設の維持保全計画に基づく整備予算を確保すること」など、約200項目にわたって要望しました。

宮男 雨幸

調布駅周辺地区の街づくり 将来像の検討に入るべき！

雨宮議員は、市役所庁舎や市街地再開発事業の完了などを踏まえ、公共施設の再配置なども視野に入れた調布駅周辺地区街づくりの将来像についての市長の問題意識を問うとともに、公共施設の再配置なども視野に入れた調布駅周辺地区街づくりの将来像の検討に入る事を求めました。

雨宮議員は、施設配置について検討を進める必要があると認識。将来の駅周辺の街づくりは、駅周辺の街の姿を長期的に展望する中で、公共・公益的な拠点機能と商業・業務・文化等の生活機能がバランスよく整えられた魅力ある市街地の形成をめざすと答弁しました。

公共施設の今後のあり方について

市長は、調布駅南北の市街地再開発事業の完了、京王電鉄による3商業施設建設着手、駅前広場の整備など街の姿が変わろうとしている。駅周辺の公共施設将来的な更新問題を見据え、長期的な視点

雨宮議員は施設の老朽化などで全国的な課題になっている、公共施設の今後の在り方について質問。市が昨年度取りまとめた「公共施設白書」から見えてきた調布市の公共施設を巡る課題を問うとともに、今後の公

共施設の在り方について各施設の設置目的を実現するための機能は、維持・堅持されるべきだと、市の基本認識を問うた。担当部長は「白書」から見えてきた課題として、建築後30以上の高層施設が全体の6割。今後予想される社会状況の変化、大量かつ集中的な改修・更新への対応を見据えた計画的かつ効果的・効率的な取り組みが必要。公共施設の機能は現時点では維持していくことを基

武藤議員は、どの子ども家庭の状況にかかわらず、学校教育を受けられるために、就学援助制度の充実を求めました。就学援助制度では、小中学校の入学準備に関わる費用を支給対象にしていますが、中学校入学の場合、入学準備では制服、体操着、上履きなどで最低7万円、8万円必要ですが、就学援助では2万7,050円の支給です。しかも、支給時期は入学後の8月と、金額や支給時期が実態に合っていない。武藤市議は、支給額の引き上げと支給時期を入学前の遅くとも3月にすることを求めました。教育部長の答弁は「他自治体の動向を注視し、調査研究をしていく」とどまりました。八王子市など東京でもいくつかの自治体はすでに入学援助金の支給を入学前に変更しています。調布でも早急に実施すべきです。

むと 千里

就学援助の入学準備金は 入学前に支給を



住宅相談会の開催など、市内事業者と協力して進めていること、PRに努めることなど回答がありました。今後、住宅だけでなく、市内商店の改装などへの補助制度も充実するよう要望しました。

タコ公園の代替公園は、市民と子供の意見を

反映できるように
市民参加で進めるべき

また武藤議員は、閉鎖された調布駅前公園（タコ公園）の代替公園を市役所裏の線路跡地に整備する事について、長年タコ公園を愛してきた市民や子どもたちの意見を十分反映できるように、市民参加で新しい公園をつくるよう求め、市民参加を進めるとの答弁を得ました。



パルコ側より南口周辺の眺め